



プレスリリース

2021年6月30日

報道関係各位

公益財団法人 日本糖尿病財団
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
日本イーライリリー株式会社

公益財団法人 日本糖尿病財団が ベーリンガー／リリー糖尿病研究助成プログラムの募集を7月1日より開始 糖尿病領域での革新的な研究を助成

公益財団法人 日本糖尿病財団（東京都文京区、理事長：岩本安彦 以下「日本糖尿病財団」）は、ベーリンガー／リリー糖尿病研究助成プログラムの募集を、本年7月1日より開始することをお知らせ致します。このプログラムには、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社（東京都品川区、代表取締役会長兼社長：青野吉晃 以下「日本ベーリンガーインゲルハイム」）、日本イーライリリー株式会社（兵庫県神戸市、代表取締役社長：シモーネ・トムセン 以下「日本イーライリリー」）が資金提供を行っています。

このベーリンガー／リリー糖尿病研究助成プログラムは、糖尿病研究のより一層の発展に貢献することを目的に設立されました。募集研究テーマは年度毎に検討され、本年度の募集テーマは、「糖尿病の血管合併症に関する研究（前向き臨床研究、並びに日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社及び日本イーライリリー株式会社の製品に関する臨床研究は除く）」です。

本プログラムへの応募資格者は、応募締切日の年齢が45歳以下の日本国内に在住する研究者であり、所属する施設の施設長からの推薦が必要です。応募期間は2021年7月1日から8月31日まで、選考は日本糖尿病財団選考委員会が実施し、理事会により最終決定されます。年間助成件数は3～6件で、研究課題1件につき150～300万円を助成します。

助成プログラムへの詳しい応募方法および申請書の取得は、日本糖尿病財団のホームページにてご確認ください。<http://www.j-df.or.jp/grant.html>

以上

参考情報

公益財団法人 日本糖尿病財団について

日本糖尿病財団は、平成3年9月に設立された厚生労働省認可の財団法人です。その後、公益法人改革に伴い、行政庁(内閣府)より公益財団法人の認可を得、平成25年4月1日に公益財団法人に移行しました。糖尿病に関する調査研究の実施及び助成、並びに糖尿病に関する正しい知識の普及・啓発活動の実施及び助成、糖尿病に関する国際交流活動の実施及び助成、糖尿病に関する印刷物の刊行など、さまざまな事業を行い、もって国民の健康の増進に寄与することを目的としています。

ベーリンガーインゲルハイムとイーライリリー・アンド・カンパニーの提携について

2011年1月、ベーリンガーインゲルハイムとイーライリリー・アンド・カンパニーは、糖尿病領域におけるアライアンスを結び、同領域において大型製品に成長することが期待される治療薬候補化合物を中心に協働していくことを発表しました。同アライアンスは、ベーリンガーインゲルハイムが持つ研究開発主導型イノベーションの確かな実績とイーライリリー・アンド・カンパニーが持つ糖尿病領域での革新的な研究、経験、先駆的実績を合わせ、世界的製薬企業である両社の強みを最大限に活用するものです。この提携によって両社は、糖尿病患者ケアへのコミットメントを示し、患者のニーズに応えるべく協力しています。

ベーリンガーインゲルハイムについて

ベーリンガーインゲルハイムは、人と動物の生活を向上させる画期的な医薬品や治療法の開発に取り組んでいます。研究開発主導型の製薬企業として、アンメットメディカルニーズの高い分野において、イノベーションによる価値の創出に日々取り組んでいます。1885年の創立以来、ベーリンガーインゲルハイムは、株式を公開しない独立した企業形態を維持し、長期的な視点をもって邁進していきます。医療用医薬品、アニマルヘルスおよびバイオ医薬品受託製造の3つの事業分野において、約52,000人の社員が世界130カ国以上の市場で業務を展開しています。

イーライリリー・アンド・カンパニーの糖尿病事業について

イーライリリー・アンド・カンパニーは1923年に世界で初めてインスリン製剤を開発して以来、糖尿病ケアの分野において常に世界をリードしてきました。現在も、糖尿病をもつ人々やケアを行う人々の様々なニーズに応えることで、この伝統を築いています。研究開発や事業提携、拡大し続ける幅広い医薬品ポートフォリオ、そして、医薬品からサポートプログラムをはじめとする実質的なソリューションを提供し続けることを通じて、世界中の糖尿病をもつ人々の生活の改善に努めます。

日本イーライリリーについて

日本イーライリリー株式会社は、米国イーライリリー・アンド・カンパニーの日本法人です。人々がより長く、より健康で、充実した生活を実現できるよう、革新的な医薬品の開発・製造・輸入・販売を通じ、がん、糖尿病、筋骨格系疾患、中枢神経系疾患、自己免疫疾患、成長障害、疼痛、などの領域で日本の医療に貢献しています。

詳細はウェブサイトをご覧ください。

<http://www.j-df.or.jp/>

(日本糖尿病財団)

<https://www.boehringer-ingenelheim.com>

(ベーリンガーインゲルハイム)

<https://www.boehringer-ingenelheim.jp>

(ベーリンガーインゲルハイムジャパン)

<https://www.lilly.com>

(イーライリリー・アンド・カンパニー)

<https://www.lilly.co.jp>

(日本イーライリリー)